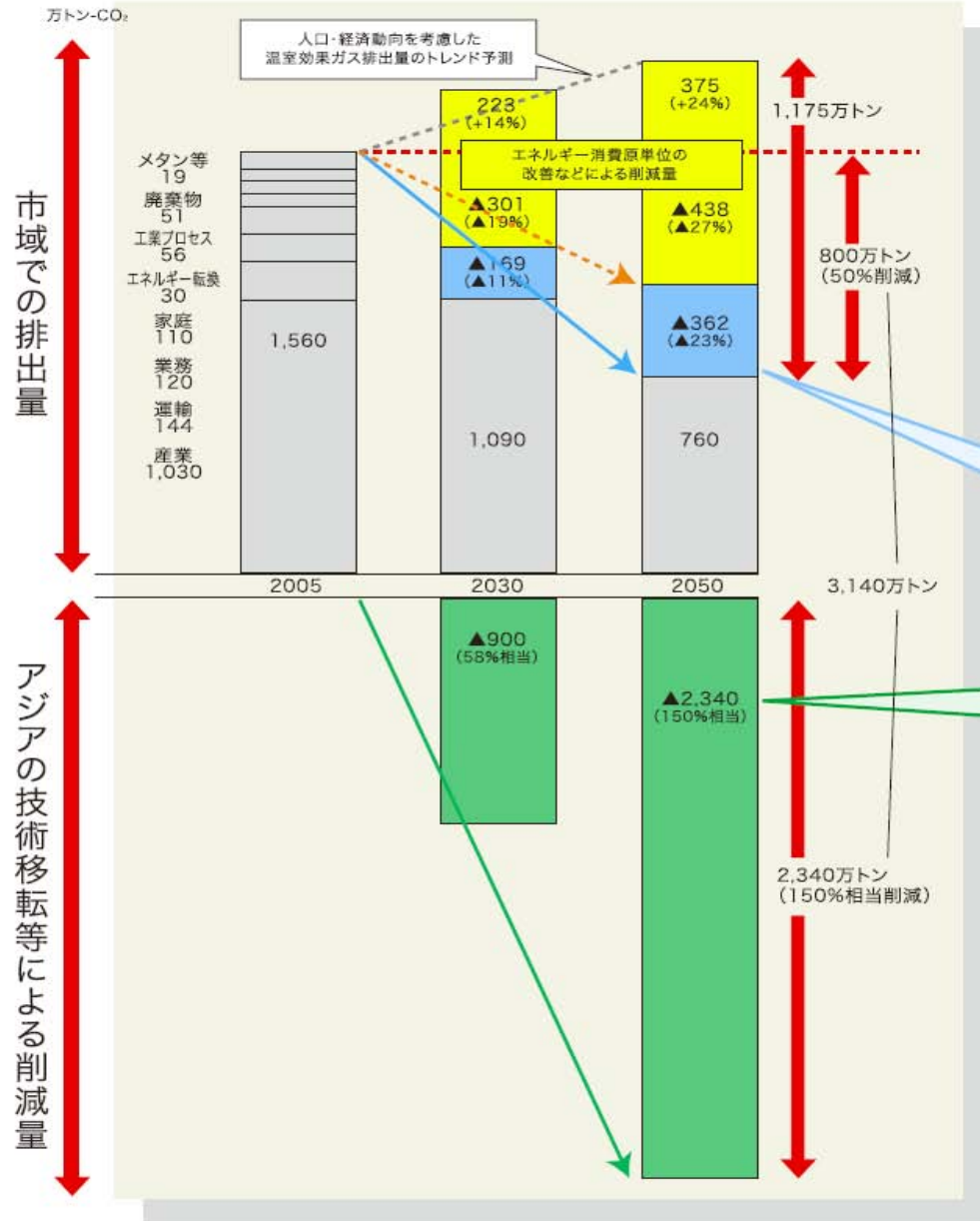


北九州市のゼロカーボンの提案



北九州モデル削減ポテンシャルにおける更なる削減対策

北九州市内における削減対策

- 低炭素社会を実現する
ストック型都市への転換(84万吨)
- 低炭素化に貢献する産業クラスターの構築(153万吨)
- 低炭素社会づくりを通じての豊かな生活の創造(125万吨)

アジア諸都市における削減対策

- 低炭素社会づくりのアジア地域への移転(2,340万吨)

■生グリーン電力の導入(新丸の内ビル)

▼生グリーン電力の仕組み

生グリーン電力とは…

東京都環境確保条例上で定められた排出量取引履行手段の1つの「再エネクレジット」に換算できるものであって、「託送によるグリーン電力」のこと



出光グリーンPPS

省エネ法上のCO2排出係数「0」
の電力

日本で初めての
仕組み

生グリーン電力を使用すること
による「再エネクレジット」取得
(=CO2削減)

新丸ビルは全体3万tのうち

2万t削減

2010年4月～

※「PPS」=特定規模電気事業者
(Power Producer&Supplier)

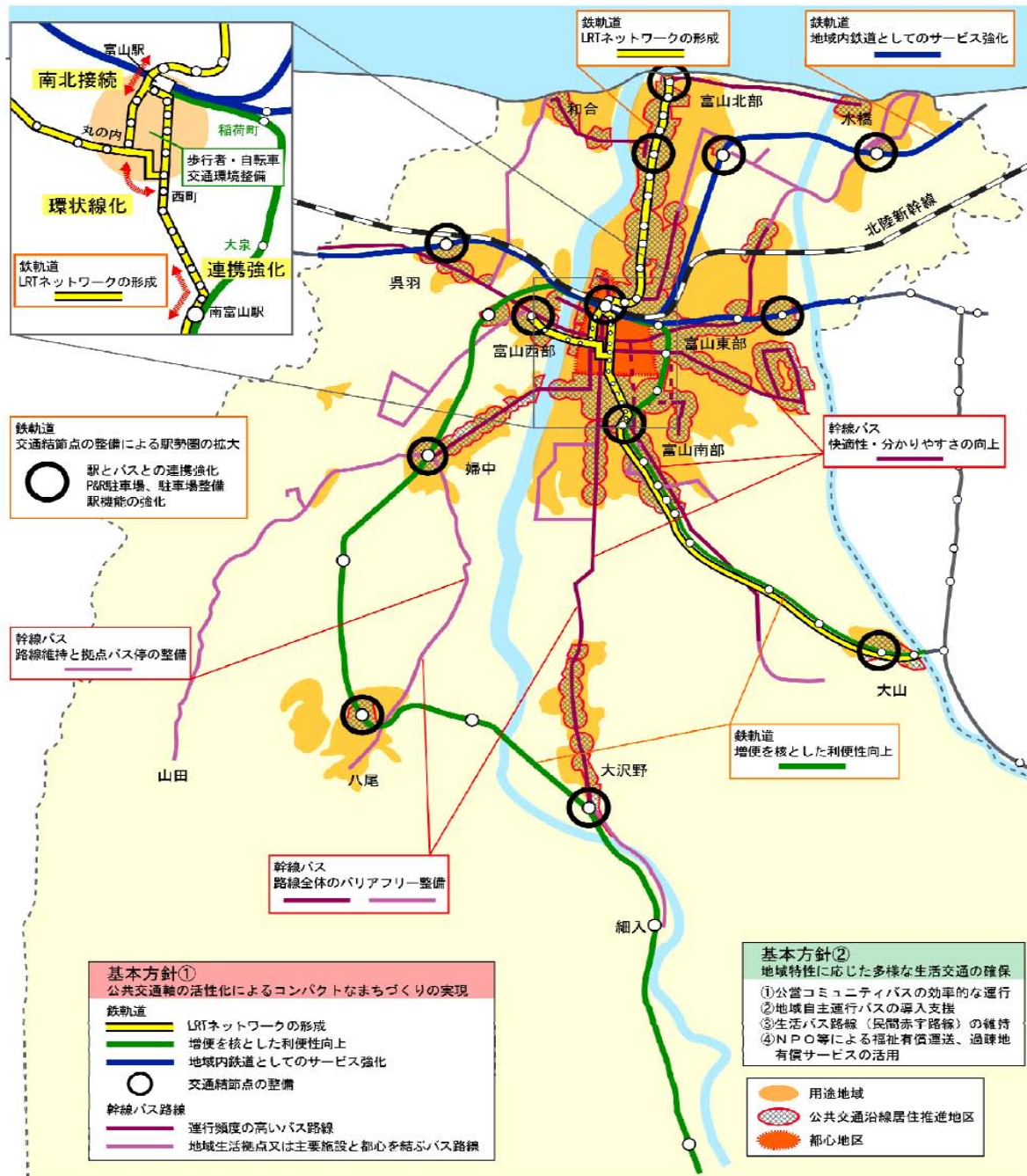
PPSは、東電等の電力会社の送電網を利用して電力を「託送」し、需要家に電力を送る。

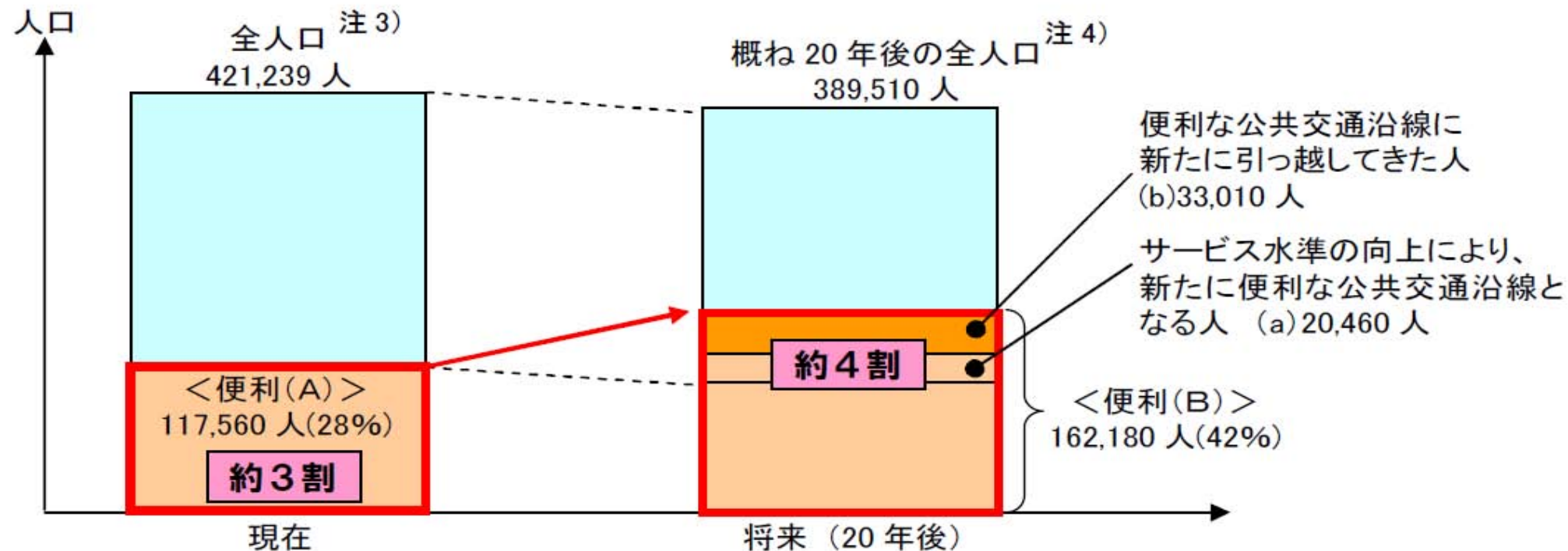
新丸ビル

エネルギー消費原単位と炭素集約度

- 省エネ、新エネ、循環型社会に様々な手法
⇒ 目標達成には、目標設定の枠を網羅性を保ちつつ細分化していくことが有効ではないか？
- 地区の拘束力ある目標があれば、トレードが有効
- **様々な手法を創意工夫によって実行**
⇒ **地区ごと、事業所ごと等で試行**

図 4-1-1 富山市総合交通戦略構想図





注3) 現在人口：国勢調査結果 (H17)

注4) 将来人口：富山市将来人口推計報告書 (H17.10)

図 3-1-3 公共交通が便利な地域に住む人口の考え方

北九州市城野地区の取り組み

